



子どもへ渡す未来へのバトン

# 夢こども基金 ニュース

夢こども基金

No.13

2007/08/14

発行編集者 特定非営利活動法人 石川こども環境教育学習基金  
発行責任者 代表理事 青山 幸司  
〒921-8034 金沢市泉野町4丁目9番5号

TEL&FAX: 076-245-9450  
URL <http://yumekodomo.yupapa.net/>  
E-mail: [yumekodomo@yupapa.net](mailto:yumekodomo@yupapa.net)



## 第5回理事会を開催しました

6月22日(金)、石川県NPO活動支援センター会議室において、第5回理事会を開催しました。

議長に新保理事を選出した後、事務局からの報告事項として、①基金の現状と、②新規団体登録の申込の説明がありました。

続く審議では、登録団体の承認や平成19年の活動支援計画等の議案を満場一致で承認しました。理事会の議案は以下の通りです。

- (1号議案) 新規団体登録の件
- (2号議案) 環境保全活動の支援事業の件
- (3号議案) 環境教育プログラム開発の件

## 2 団体が登録団体に加盟

先に申込をいただいていた、「特定非営利活動法人 さわやかいいね金沢」(金沢市、代表 中野啓子氏)、「子育て生活応援団」(金沢市、代表 橋 薫氏)の両団体が、第5回理事会にて登録承認されました。

NPO 法人 さわやかいいね金沢は、平成13年3月に設立され、平成14年10月にNPO 法人として認証を受けています。

助け合いの精神に基づいたふれあい社会作りをスローガンに、金沢市とその近郊で、高齢者と障害者支援、子育て支援への福祉サービス活動を行っています。

また、子育て応援団は、任意団体として平成12年3月の設立で、子育てをサポートするための人材育成を行い、子どもも大人もたくさんの中で守られているという安心感や支えあう喜びを感じられる社会作りに取り組んでいます。

具体的には、金沢市からの委託事業として金沢駅子どもらんど、金沢21世紀美術館保育ルーム、教育プラザ富樫子育て広場 ぞう・こあら の運営を行っています。

夢こども基金では、両団体のこれまでの活動を通して、人的・経済的な活動支援を行い、子どもたちへの環境教育・環境学習の場を提供していただく予定です。



## 19年度の活動支援計画と環境教育プログラムの開発

前記の通り、第5回理事会において平成19年度の活動支援計画と環境教育プログラムの開発が承認されました。

今年度は、環境教育活動の支援を9件、環境教育プログラムの開発1件、活動内容未定がありますが、10件の支援を予定しています。

表-1 平成19年度活動支援計画

支援する活動	場所	時期	支援する団体	予定額(円)
こどもエコクラブ全国フェスタ参加	横須賀	3/24,25	タイムマシクラブ	40,000
民話語り 鎖守の森の物語	七尾市	6/30	川への祈り実行委員会	30,000
親子カヌー体験とゴミ拾い	河北潟	7/22	津幡の水辺を守る会	20,000
鮎つかみとゴミ拾い	浅野川	8/19	KFCふれあいサークル	100,000
河北潟一斉水質調査	河北潟	11/23	いしかわ水辺再生研究会	20,000
ホテルの保全活動	未定	未定	金沢ホテルの会	20,000
その他未定 3件	-	-	新規登録団体他	60,000
出前授業 みずすまし屋	金沢市	8/19	金沢エコーくらぶ	50,000
支援予定活動件数	10件		支援予定金額合計	340,000

## 水質浄化施設のクレソンでケーキ作り

川への祈り実行委員会（代表：森山外志夫）は、6月23日（土）、フォーラム七尾においてクレソンケーキ作りを行いました。

まず、子どもたちは、御祓川に流れ込む生活排水を浄化している水耕植物浄化施設から材料となるクレソンを採取してきました。次に、料理講師の伊藤英美子先生と一緒に、クレソンを茹でたり、ケーキの粉を混ぜたりしてケーキを焼きました。

最後は焼きあがったケーキをみんなで美味しくいただき、植物が水を浄化することや生活と環境がつながっていることを学びました。



ビオパークで材料のクレソンを収穫

## 民話語り「ちんじゅの森の物語」

さらに、6月30日（土）には、七尾市の能登食祭市場モンレーホールにおいて、能登半島震災復興支援企画「民話語り ちんじゅの森の物語」を開催しました。（NPO ちんじゅの森と共催）

物語は、北海道の富良野の森を作った東大教授をモデルにした創作民話で、「森じいさん」が精霊となって現れ、自然と森の尊さ、それを守ってゆく大切さを教えてくれるもので、常時約 60 人の参加がありました。

なお、夢こども基金では、この活動に対し活動支援をさせていただきました。

## 地球ピザを作ろう！

タイムマシニングクラブ（代表：舘 治子）は、7月8日（日）金沢市教育プラザ富樫において「地球ピザを作ろう」と題して、環境負荷を考える料理学習を行いました。



地球ピザの具を作るタイムマシニングクラブのメンバー

子どもたちはピザづくりに際して、ピザ生地、ハム、エビ、チーズなど材料の産地を袋の表示から調べ、売る人、運ぶ人、加工する人までを考え、自分たちのピザが口に入るまでに、どれだけの人のかたとエネルギーが使われたかを学びました。

## 河北潟でカヌー体験とゴミ拾い

7月22日（日）かほく市大崎水辺公園にて津幡の水辺を守る会（代表 岡山英一郎）は「河北潟親子カヌー体験」を開催しました。（協力 金沢市カヌー協会、いしかわ水辺再生研究会）

今年で4回目となるこの活動には、子ども20名、大人20名が参加し、公園周辺でのゴミ拾いのあと、カヌー体験やスイカ割りなど行い、ビショビショになりながら、夏休み最初の休日を水辺で楽しみました。

なお夢こども基金では、この活動に対し活動支援をさせていただきました。



カヌーのこぎ方を学ぶ子どもたち

（平成 19 年 8 月 15 日現在）

## ●企業会員

<b>企業会員名</b>	(株)アルテ島田、石川総合管理(株)、税理士法人泉が丘会計センター、(株)植宗園、(株)金沢丸善、(株)カワチオート、(株)グルーヴィィ、(株)ジャテック、(株)新木商店、(株)テレビ金沢、(株)プラスト、(有)プラントエッジ、(株)増田事務所、(株)北陸経営、(株)ミルコン、(有)柚木草花園 (15社)
--------------	---

### 【編集後記】

環境 NPO の活動は夏場に集中します。自然環境や子どもたちの夏休みに活動時期を合せ、登録団体相互の連携やサポートでなんとか乗り切っています。これからは公共と NPO の協働と共に、NPO 間の協働も大切だと思います。

8月25日（土）、26日（日）には県産業展示館で「いしかわ環境フェア 2007」が開催されます。夢こども基金はもちろんのこと、登録団体も出展しますので、皆様のご来場をお待ちしております。（事務局）

**NPO 法人夢こども基金**